



各 位

会 社 名 ワタベウェディング株式会社 代表者名 代表取締役 社長執行役員 花房 伸晃 (コード番号: 4696 東証第一部) 問合せ先 グループ管理本部長 平木 親臣

(TEL: 075 - 778 - 4111)

特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩し並びに 平成27年3月期通期業績予想の修正及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は平成27年3月期において、特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しを行うこと等により、平成26年10月31日に公表いたしました平成27年3月期(平成26年4月1日~平成27年3月31日)の連結業績予想数値を修正することといたしました。また、「平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました平成27年3月期の配当予想について、次のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

(1) 施設店舗整理損の計上について

当社を取り巻く内外環境等を踏まえ、事業ドメインの明確化を図り経営資源を主要事業に集中させるため、 一部施設・店舗の閉鎖等に係る費用 234 百万円を特別損失として計上いたします。

(2) 固定資産に係る減損損失の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社グループ会社が保有する中国における挙式事業の固定 資産(長期前払費用)等について将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能額まで減損し、減 損損失538百万円を計上いたします。

2. 繰延税金資産の取崩しについて

当社は今後の業績と市場環境の見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額を337百万円計上いたします。

3. 業績予想の修正について

(1) 平成27期3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	45,600	100	130	△100	△10.09
今回修正予想 (B)	44, 200	△699	△400	△1,800	△181.65
増減額(B-A)	△1, 400	△799	△530	△1,700	
増減率 (%)	△3.1	_	_	_	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	47, 710	△765	△814	△3, 524	△355.69

(2) 修正の理由

平成 27 年 3 月期連結業績につきましては、リゾート挙式事業では店舗網の再編(15 店舗)や挙式施行体制の効率化等により固定費削減に努めたことや新商品の積極的な導入・拡販により業績回復基調にありますが、年度後半における為替の急激な円安進行によるコスト増加が業績に影響を与えました。また、ホテル・国内挙式事業では消費税増税、円安による一般消費材の価格高騰等による消費意欲の減退に伴う市場の鈍化の中、宴会・宿泊事業は営業強化により好調に推移しましたが、婚姻組数減少、結婚式実施率の低下に加えて都心部での競合他社施設増加による競争激化により、婚礼事業の挙式取扱組数や単価が減少したことによる減収が業績に大きな影響を与え、売上高、営業利益及び経常利益は前回予想を大幅に下回りました。

当期純損失につきましては、上述の特別損失の計上等の結果、前回予想を大幅に上回りました。

4. 剰余金の配当 (無配) について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績	
	(人)	(平成 26 年 5 月 13 日公表)	(平成 26 年 3 月期)	
基準日	平成 27 年 3 月 31 日	同左	平成 26 年 3 月 31 日	
1株当たり配当金	0円00銭	未定	0円00銭	
配当金の総額	_	_	_	
効力発生日	_	_	_	
配当原資	_		I	

(2) 理由

当社は、株主の皆様への利益配分を経営の重要課題と認識し、安定的配当の継続を基本としつつ、連結業績、財務体質の強化、事業戦略等を勘案し、分配可能額の範囲内で配当を実施することを基本方針としております。しかしながら、前述の当期連結業績を踏まえ、誠に遺憾ではございますが期末配当を見送らせていただきます。

株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、早期に復配できるよう、財務体質の健全化を図ってまいります。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、様々な要因により予想と異なる可能性があります。

以上